

千福ニュータウン団地施設管理組合第13回理事会（定例）議事録（概要版）

開催日：2024年5月18日（土）15：00～17：20

場所：千福が丘自治会館

出席者（敬称略）理事：青木／酒井／山内／中嶋／小泉

監事：今村／森田

議事録作成：森田

1：定期総会会場設営

出席役員全員で5月19日（日）に開催される定期総会会場となる町内会館の会場設営を実施。

2：定期総会議案書・資料の確認等

主に会計資料等について、質疑が多いと予想される内容の想定問答について確認。

3：役員の退任について

村瀬理事一身上の都合により辞任3月17日

小泉理事兼生活サポート社長体調不良による理事辞任3月31日

加藤副理事一身上の都合により辞任4月20日

井上副理事逝去による退任4月22日

4：施設業務報告

報告（山内理事）

（1）汚水処理施設のリニューアルについて裾野市生活環境課と打合せ（4／26）

現在、「生物化学的酸素要求量（BOD）」が裾野市と管理組合の協定では10mg/L以下となっているが、一般的には20mg/Lである。

管理組合としては、いざ汚水処理施設のリニューアルを実施する時には、20mg/Lの基準値で設計をしたい（設備が過大化するため）。

ただし、処理排水基準値が10mg/Lというのは狩野川漁協との協定が影響しているため、最終的には狩野川漁協と打合せをすることになりそうである。

あとは、最新の協定を確認したりであるとか、SMM浄化槽設置時の状況など、いくつか調査をしておくべき事項がある。

（2）非常用発電機整備について打合せ

第1中継ポンプ場の非常用発電機が起動後すぐに停止してしまうため、整備を実施する。

非常用発電機は災害時等の緊急時に確実に動かなければならないものであるため、令和6年度予算に入れてはいないが、緊急対応として整備費用26万円（税抜）を支出する。

その他の非常用発電機についても、2ヶ月に1回程度点検を実施はしているが、整備はされていないので、今後のことを鑑み、設備管理台帳へ記載をした。

（4）第2中継ポンプ場の通信装置の故障について

2～3ヶ月ほど前から、ポンプ場から送られてくるはずのデータが送られてこなくなった。

NTTに回線を確認してもらったが回線の異常ではなく、設備の故障であることがわかったが、修理費が約100万円と高額になるので保留とし、データが送られてこないことに対する対応等を検討する。

5：会計報告

報告（中嶋理事）

(1) 収支実績について

収入については、昨年度同時期と比較して1000万円ほど多い実績となっているが、これはGWの関係で銀行引落の日付がずれ込んだため、実質的な実績は昨年度と同程度と見て問題ない。

支出については、本来、年度予算の8%程度の実績であるが11%の実績となっている。これは、「設備修繕費」に計上されたチェッカープレートの防錆処理に300万円程度の支出があるため。

「管理業務委託費」が5%と低いのは生活サポートへの4月分の支払が計上されていないため、後日確認をする。

(2) 汚水処理場の電気料金について

注視していきたいのは「汚水電気使用料」昨年度同時期と比較して117,000円程度低く抑えられているものの、使用量は多くなっている。

電気の単価が安くなっているために電気料金が抑えられているだけという状況。

これは、おそらく汚水の流入が増えたために曝気槽のブロアモーターの周波数を上げ、水質を安定させるためだと推測しているが、今後、電気の単価が上がれば支出が予算を大きく跳ね上がる可能性が十分に考えられる。

(3) 滞納者状況

全体で330万円程度。

・次回、定例理事会は2024年6月15日(土) 15:00~

以上